

鹿本高校SSH通信 Vol. 4



2年生SSH講座 「課題研究のテーマ設定と問いの立て方」

講師 熊本大学大学院教育学研究科 田口 浩継 教授

今、2年生は、1年間かけて個人で行う課題研究のテーマを考えています。

6月15日、熊本大学の田口教授に、テーマ設定の方法と、研究の問いの立て方について講義をして頂きました。

調べ学習と探究の違いや、社会で必要とされる力が探究で身につくことを教えて頂きました。

講座の後の感想文には「本当に自分がやりたいテーマを見つけて、探究活動をしっかりと頑張りたい」と書いた生徒がたくさんいました。



テーマに関するチェックリストを記入して、さらにテーマを掘り下げる



質疑応答の様子

2-2 中山さん(山鹿中出身)



2-5 山下さん(菊池南中出身)



謝辞 2-4 志柿さん(山鹿中出身)

「私は今回の講演で特に子供が自ら学びを考える教育という言葉が印象に残りました。この言葉を受けて、私達が今行っている探究活動は現在の自分を多面的に成長させるだけではなく、未来の自分への投資になると思いました。私は今は地元の食材を使った地域活性化を行うというテーマで研究を行っています。しかし、食材の生産者の高齢化や販売元が少数であるということに悩んでいます。なので、まずは問題に対する見方や考え方を変え、批判的思考を活用しながら問題を解決、または新たに発見したいです。そしてその中でやりがいや楽しさを感じながら研究を進めていきたいです。」